

**京セラケミカル株式会社
郡山工場
リスクコミュニケーション事例発表**

2007年 2月 2日

1

発表内容

- 1.会社概要
- 2.2006年度京セラ社会環境報告会開催概要
- 3.開催準備概要
- 4.開催当日および開催後
- 5.反省点

2



1. 会社概要

社名：京セラケミカル株式会社 (KYOCERA CHEMICAL Corporation)

本社所在地：埼玉県川口市領家5-14-25

設立：1974年10月1日

(株)東芝の化学材料事業部が分離独立して設立

2002年8月1日に株式交換により現商号に変更

資本金：10,172百万円

売上高：単独 18,488百万円、連結 24,776百万円 (2006年3月期)

従業員数：単独 716名、連結 940名 (2006年6月)

主要事業

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 化成品事業 | 5. 成形品事業 |
| 2. 機能材料事業 | 6. コンポジット事業 |
| 3. 電子デバイス事業 | 7. シート事業 |
| 4. 金型事業 | 8. 機器事業 |

3



京セラケミカルの国内拠点

● 販売

● 製造

川口工場
(電子デバイス材料、成形、金型、シート)

本社

関西支店

九州支店

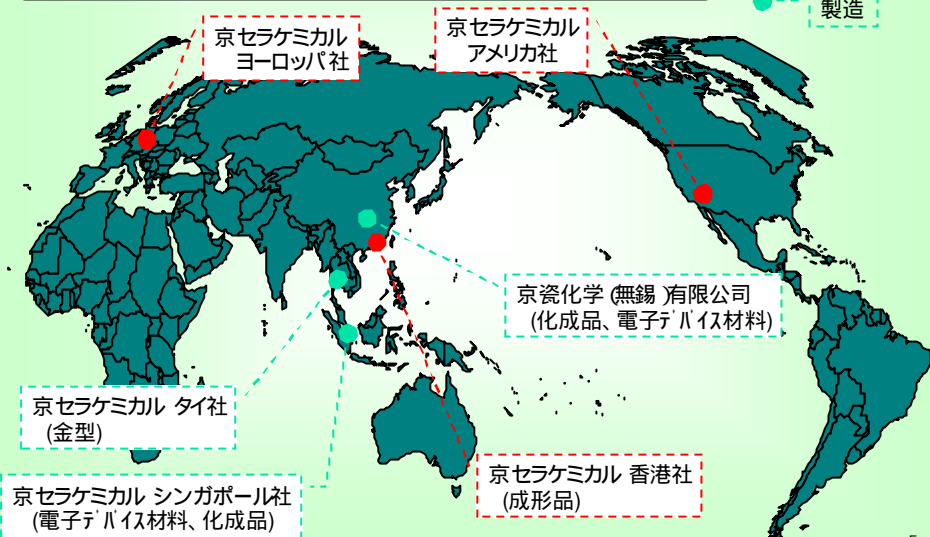
郡山工場
(電子デバイス材料)

真岡工場
(コンポジット)

川崎工場
(化成品、機能材料、シート)

4

京セラケミカルの海外拠点



京セラケミカルの製品と市場



デジタル 家電		自動車 航空機
<p>PC</p>  <p>ハイエンドパッケージ</p> 		
<p>携帯</p>  <p>ハニカムスピーカー</p> 		
<p>DVD ピックアップ</p> 		<p>車 (ドア)</p> 

郡山工場 概要

- 所在地 : 郡山市待池台 2 - 17
- 設立 : 1991年 6月
- 面積 : 敷地 66,000平方メートル
延床 17,846平方メートル
- 従業員数 : 127名(正規・パート・派遣)
- 生産体制 : 3班 3交替
- 製品 : 半導体封止用エポキシ成型材料

郡山工場外観図



郡山工場の製品

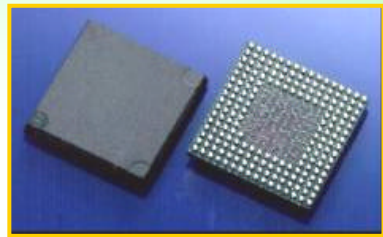
半導体封止用エポキシ成形材料

環境調和型製品の商品化
・ハロゲンフリー封止材

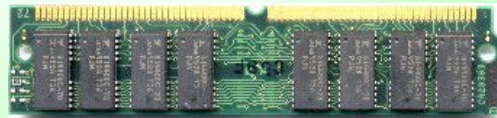


製品：エポキシ封止材

半導体の高集積化と表面実装技術の高度化に対応



用途例 BGAパッケージ



用途例：PC用メモリ

2. 2006年度京セラ社会環境報告会開催概要

- . 代表者挨拶及び出席者紹介
- . 京セラグループ案内ビデオ
- . 京セラグループ 経済・社会・環境報告
- . 京セラケミカル会社概要
- . 京セラケミカル郡山工場 経済・社会・環境報告
- . 工場見学
- . 懇談会
- . 閉会の挨拶

11

. 京セラケミカル郡山工場 経済・社会・環境報告

工場概要説明

環境への取組み説明

電気・燃料・水使用量の削減

温室効果ガス排出量の削減

産業廃棄物排出量の削減

改善事例 蒸気量改善、電力削減

地域社会への貢献

12

郡山工場 インプット・アウトプット

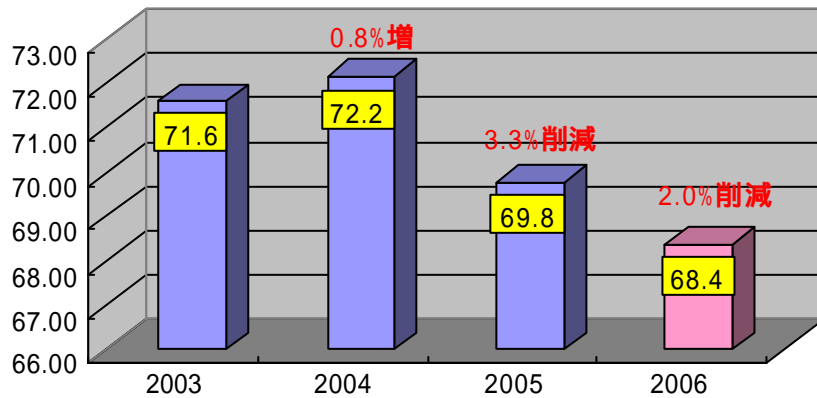
INPUT (2005年度)	
原材料	5,354 t
電力	4.80 百万KWh
燃料	322 KL
水	38,491 m ³



OUTPUT (2005年度)	
製品	5,086 t
産業廃棄物	384 t
温室効果ガス	4,610 t-CO ₂

燃料使用量削減実績及び目標

燃料(灯油)使用量原単位 (L/百万円)



改善事例

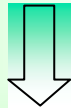
ボイラー蒸気圧設定変更

吸収式冷凍機(空調用冷水発生装置)の稼働状況に合わせ、変更した

時 期	ボイラー運転蒸気圧
7月20日頃～8月末頃	0.6MPa～0.8MPa
上記以外の時期	0.4MPa～0.6MPa

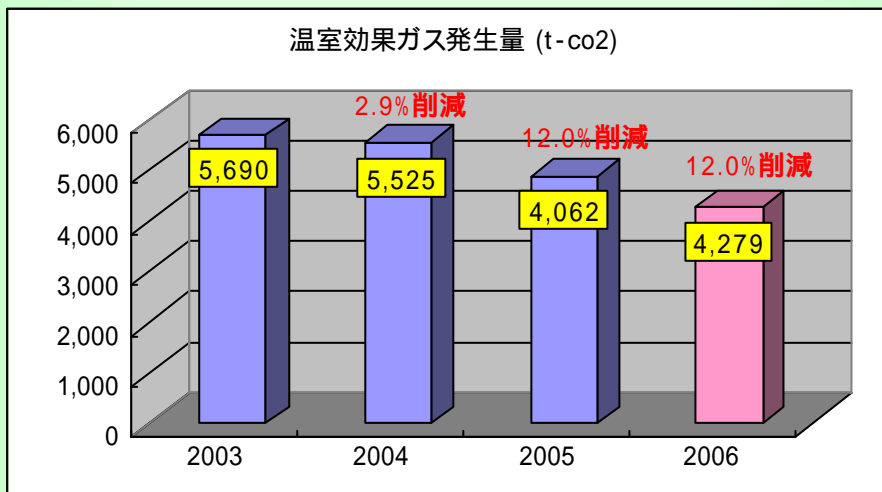


灯油削減量 20KL/年間



年間CO₂削減量
75.8 トン-CO₂

温室効果ガス削減実績及び目標



改善予定事例

冷却水供給設備の増設

複数設備の冷却水を要求する温度に分けて冷却設備を増設、統合及び再設置

電力消費量削減量 36,000KWh/年間



年間CO₂削減量
75.8 トン-CO₂

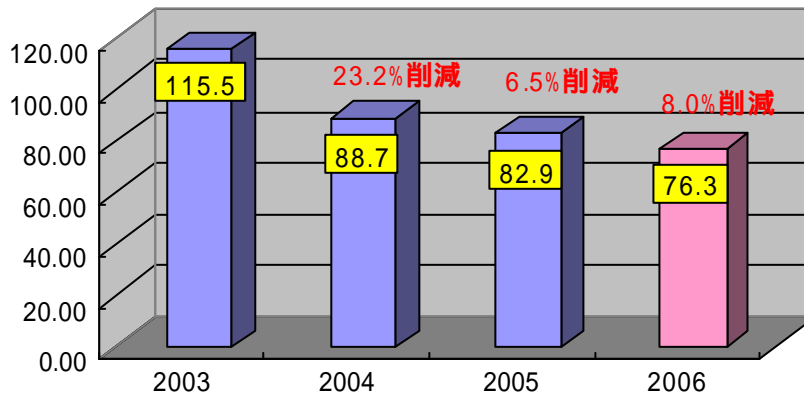
+

新規冷却設備導入

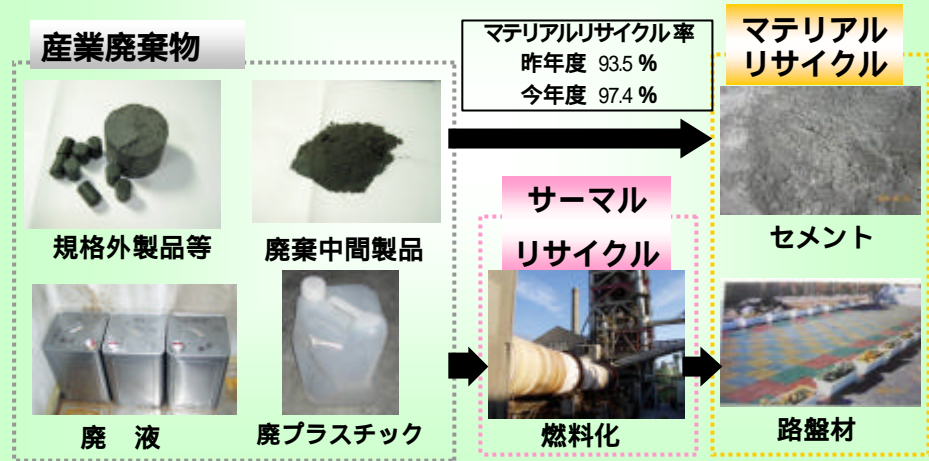
水使用量削減量 12,000m³/年間

産業廃棄物削減実績及び目標

産業廃棄物排出量原単位 (kg/百万円)



産業廃棄物のマテリアルリサイクル及びサーマルリサイクルで、2003年度に**ゼロエミッションを達成**し、継続しており、マテリアルリサイクル率の向上に取り組んでいます。



社会性

社会・環境報告会



【2005年8月10日】

区分	出席者数
官庁関係者	8名
学校 病院	2名
地域住民	1名
工業団地会	4名
取引先	1名
報道機関	2名
合計	18名

工業団地会の行事参加

- 公園清掃
- 道路清掃
- 夏祭り
- ソフトボール大会

地域社会での活動

- 歳末助け合い運動
- 各種義援金等参加

2006年度環境報告状況

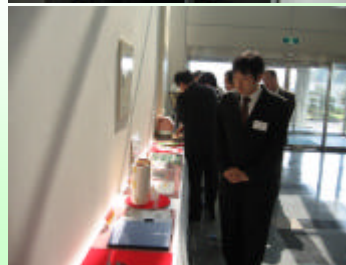


.工場見学

工場見学状況



製品説明

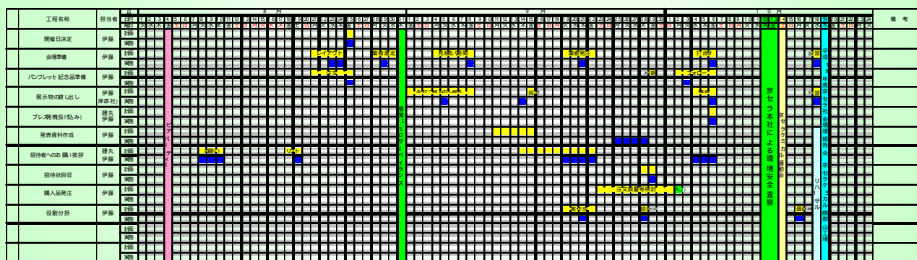


懇談会



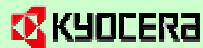
3.開催準備概要

開催準備工程表作成



開催日決定

郡山市 開発課へ相談
市議会、県議会及び勉強会等の情報を入手
工場として最良の日を決定



.招待者リストの作成

地元議員	県議、市議
行政	福島県、郡山市 労働基準監督署、職業安定署、警察署、消防署
学校	地域の高校、中学の代表者
商工会	商工会役員
地先住民	自治会長
地元企業	工業団地の会、役員
取引先	主要協力会社
病院	提携病院役員

.準備する物と担当者リストの作成

発表原稿、ビデオ
パンフレット等配布物、記念品
会場関係(演台、音響設備、飲食物、展示物等)
招待状、お礼状、座席表、名札、案内看板
工場見学にて使用する防塵着、帽子、靴
役割分担と当日の詳細スケジュール
ビデオ、カメラ、記録員
その他

25



.実行委員会立ち上げ 50日前頃

実行委員会は4名
準備工程のフォローは実行委員会にて実施

.会場レイアウトの決定と催事業者との打合せ

会場レイアウト図面の作成
借りる物リストの作成
催事業者の選定、打合せ

.招待者への案内及び出欠確認 1ヶ月前頃

.当日の役割分担、スケジュール決定及び打合せ 3週間前頃

各担当により当日必要なものを準備する

.報道機関への開催案内 10日前

.準備する物が全てが確認される 7日前

26

4.開催日当日及び開催後

.開催日予定表

時刻	項目	発表者	内容
9:30 ~	出迎え		正門、駐車案内、受付、誘導各係打合せ通り
	招待者接待		到着した招待者と時間まで雑談、名刺交換等
10:00	開会	司会者	
10:01	出席者紹介	司会者	
10:03 ~ 10:08	代表者挨拶	常務	来社への謝辞・開会の目的
10:08 ~ 10:20	会社案内ビデオ	ビデオ	2006年度バージョン
10:20 ~ 10:50	京セラグループ 経済・社会・環境報告	工場長	経営理念・京セラフィロソフィおよび経済・社会・環境活動全般について
10:50 ~ 10:55	休憩		
10:55 ~ 11:20	京セラケミカル 経済・社会・環境報告		京セラケミカルの事業内容説明及び郡山工場における活動内容
11:20 ~ 11:50	工場見学		
11:50 ~ 12:10	懇談会		質疑応答
12:10	閉会の挨拶	事業部長	
12:15	閉会	司会者	
12:15	見送り		全員で見送り

13:00~ 会場片付け、終了後反省会

27

.開催日翌日以降

- ・翌日 お礼状を持参し、再度アンケートの記入返送をお願いする
- ・アンケートが集まったら集計する部門へまとめて送付
- ・社内レポートの作成
- ・県への報告

28

5.反省

.発表内容

- ・工場より京セラグループの内容にインパクトがあった
- ・環境負荷低減の具体的施策が乏しかった
- ・PRTR 福島県化学物質適正管理指針に基づき報告をしている物質に関して説明を行うことも今後の検討課題

.議事進行等

- ・懇談会以外ほぼ予定通りに進み良かった
- ・工場見学は昨年と同じレート

.招待者関係

- ・地域の住民1名では少くないか
- ・今回は地元商工会に声を掛けてみては

今後とも京セラケミカル株式会社郡山
工場の経済・社会・環境活動に対しま
して、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう
お願い申し上げます。

長時間にわたり、ご清聴を賜り、誠に
ありがとうございました。